

自民・公明・維新

3大悪法を強行

“悪政3兄弟”に退場の審判を



「悪政3兄弟に総選挙で審判を」と訴える日本共産党・志位和夫委員長（左から3人目）
11月3日、大阪市中央区

カジノ TPP 年金カット 多数の声ふみつけ

TPP—多国籍企業の利益のために日本の経済・食料主権が脅かされる。年金カット—際限のない年金削減の新たなルールを持ち込む。カジノ解禁—刑法で禁じられた賭博を解禁し、新たなギャンブル依存を生み出す。国民の多数が反対しているのに自民、公明と維新が強行しました。

強行にことごとく加担し、「与党化くつきり」（「東京」

日本共産党

の維新。「カジノ」を巡っては、大阪で「カジノ万博」を開催したい維新と、改憲に協力してもらいたい安倍政権の思惑の一致が指摘されています。

次の総選挙では、国民の多数の声を踏みつけにして暴走する”悪政推進の3兄弟“の自民、公明、維新に退場の審判を下しましょう。

しんぶん 赤旗

日刊 16 ページ
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版 36 ページ
(毎週配達されます)
月823円

お申し込みは
お近くの党事務所か
黨員までお願いします

折り目

国内初の重大事故



墜落

米軍海兵隊普天間基地所属のMV22オスプレイ1機が13日午後、沖縄県名護市の沿岸部に墜落しました。現場は民家が

並ぶ集落から数百メートル。取り返しのつかない事態の可能性もあった国内初の重大事故です。

沖縄・名護 集落から数百メートル

防衛省は事故を小さく見せかけようと「不時着」と発表しましたが、米軍の準機関紙は「クラッシュ」（墜落）と伝えています。オスプレイは開発段階から相次いで死亡事故を起こした「欠陥機」。「安全だ」と宣伝し、配備を進めてきた安倍政権の責任は重大です。

日米両政府は50機を超えるオスプレイを配備し、日本全土を訓練・出撃拠点にしようとしています。オスプレイ全面撤去、配備計画撤回へ沖縄と全国が連帯した運動を広げましょう。

日本共産党

「沖縄県民は感謝せよ」と暴言

在沖縄米軍トップのニコルソン司令官は、沖縄県副知事との会談で「住宅上空を飛ばなかったことを感謝

在沖縄米軍
トップが

されるべきだ」「飛行士は英雄だ」と語りました。占領者意識丸出しの暴言です。

近畿民報

2016年12月 No.4 (第258号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。